

くらしに役立つ新聞
しんぶん「赤旗」
日 刊—3497円
日曜版— 823円

新 宮 田

日本共産党
上伊那地区委員会
電話 72-2465
宮田村委員会

二〇一五年度一般会計予算案

総務費ケーブルテレビ光ケーブル

個人番号制度関連で四二%の大幅増

土木費、村道一七号線事業終了などで

一三%（四千万円）の減

平成二七年度一般会計予算（案）

の目的別歳出では、総務費が六億九千六百万円で前年度比四二%の増となっております。これはケーブルテレビの光ケーブル等事業一億三千

五百万円、個人番号制度関連例規整備八百万円などで大きく伸びています。

土木費は二億七千万円で前年度比一三・〇%の減となっております。

これは村道一七号線道路改良事業の終了、太鼓橋修繕工事終了によるものです。

性質別歳出では、人件費が七億六千九百万円（前年度比四・七%増）

物件費五億八千九百万円（同四・四%増）、普通建設事業費一億二千

二百万円（同三七・八%減）などとなっております。

東北被災地からの受け入れ（三月三日現在）

福島県から長野県へ 八四三人

その他の県含めて一〇五五人

宮田村へは福島県から六人

宮城県から五人

東北地方の大震災から4年経過しました。特に福島県の東京電力原発事故で福島県から避難した方は帰る予定も立たず、全国に避難しています。

長野県へ避難した方もこの4年間であまり減っていません。改めてこの責任が問われます。再稼働などとても許されません。

小林伸陽・事務所開き

会場あふれる一七二人に

三月七日に、小林伸陽県議の事務所開き（箕輪町木下の現地で）行われました。

予定を超える人が集まり、会場に入れない方ができて熱気にあふれる集会でした。

小林伸陽県議は、「戦争する国づくりを許さない」「格差拡大を許さず、弱い者の立場に立った政治への転換」を基本にする。

地方で生き残るためには、農業・医療・介護の充実・自然エネルギーの推進で、雇用を増やし、お金が地方で回る地域循環型の仕組みをつくる。

そして地域資源活用による雇用・所得増を語りました。

三澤本部長からは、自民党本部は、長野県では、県議会で自民党の数が少なく、上伊那で二議席獲得が目標です。憲法・原発・集団的自衛権、アベノミクスなど住民の立場の議席獲得へ小林伸陽県議支援をと訴えました。